文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	東京都八王子市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	八王子市文化資源の活用による地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>平成28年3月に、市の文化芸術の方向性を示す「文化芸術ビジョン」を策定し、さらに平成29年4月には、これまでの文化芸術振興の取組をさらに推進するために「八王子市文化芸術振興条例」を施行した。平成29年度の市制100周年記念や、平成32年度の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を文化芸術に親しむきっかけとなる大きな機会ととらえ、このような背景を踏まえて、地域の文化資源の次世代への継承・発展や、文化資源を活用した地域の活性化を推進するため、次の事業を実施する。</p> <p>1 伝統文化ふれあい事業（平成23年度～平成37年度）</p> <p>※八王子市文化芸術ビジョンURL http://www.city.hachioji.tokyo.jp/33852/bunkageijutsu/gb_bunkashinkokeikaku.html ※八王子市文化芸術振興条例URL http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/005/004/p018328.html</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、八王子市が全体計画の進行管理、調整等を行なう。 主な担当課と役割 市民活動推進部学園都市文化課：計画の進行管理</p> <p>事業の実施については、次の団体が実施する。 伝統文化ふれあい事業実行委員会 構成委員：八王子市指定文化財芸能団体協議会、八王子車人形西川古柳座、学識経験者、（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団、八王子市ほか</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 525 千円	平成30年度要望額： 693 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>本計画に基づく事業の実施により、市民の伝統文化に対する関心や意識が向上し、伝統文化の体験者・理解者の裾野が広がり、地域の文化遺産の保存と次世代への確実な継承とともに、地域住民同士の交流が生まれ、地域の活性化が期待できる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
「歴史文化基本構想」に着手し、平成31年度に策定予定。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	市民活動推進部学園都市文化課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	「市政世論調査」による定期的に文化活動に参加している市民の割合 (年1回程度以上)			関連事業:	①	
目標値 1 :	【現状値】 平成 29 年度 56 % ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 60 %					
設定根拠 1 :	目標値は、八王子市基本構想・基本計画である「八王子ビジョン2022」で定める数値を超えることを目標とする。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
56 %	%	%	%	%	% %	
0%						

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	伝統文化ふれあい事業	実施団体：	伝統文化ふれあい事業実行委員会		
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度		
事業概要：	八王子車人形、説教節、木遣・獅子舞等民俗芸能の体験・発表講座の開催と受講生による合同発表会、アウトリーチ等を開催し、八王子に現存する特色のある伝統文化の体験者・理解者の裾野を広げ、次世代に伝えていく場を創出する。				
評価指標区分：	・その他		(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	SNS上の情報発信の「いいね」の数				
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 6 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 350 人				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
6 人	人	人	人	人	人
0%					